

算数オンライン塾 2月6日の問題 解説

(1)

2、3、4、5、6で割り切れる数ですが、4、5、6で割り切れる数と同じなので、60の倍数ですから $2019 \div 60 = 33 \cdots 39$

(答え) 33個

(2)

6だけ割り切れない→あてはまる数はありません。

5だけ割り切れない→12の倍数で60の倍数ではない。

4だけ割り切れない→30の倍数で60の倍数ではない

$2019 \div 12 = 168 \cdots 3$ $2019 \div 60 = 33 \cdots 39$ から $168 - 33 = 135$

$2019 \div 30 = 67 \cdots 9$ から $67 - 33 = 34$

$135 + 34 = 169$

(答え) 169個

(3)

12の倍数で60の倍数ではないものは

12、24、36、48、72、84、96、108、132...

6たすと

18、30、42、54、78、90、102、...であてはまるのは

30、90...となるので、最大は2004

$(2004 - 24) \div 60 + 1 = 34$ 個

30の倍数で60の倍数ではないものは

30、90、150、210、270、330、390

で6たすと

36、96、156、216、276、ですべてあてはまります。

したがって $34 + 34 = 68$

(答え) 68個